



KIEX なび



※KIEXとは、公益財団法人 鹿児島市国際交流財団の英語表記 Kagoshima International Exchange Foundationの略称です。



Event Report イベントレポート

- ① 台湾のことばで遊ぼう①②
- ② 在住外国人のための相談事業①②③
- ③ 新入外国人の歓迎交流会
ハーティーパーティー
- ④ 災害時における外国人対応研修会 & 災害時多言語支援ボランティア研修会
- ⑤ やさしいにほんご勉強会
- ⑥ 夏休み自由研究！ユニセフ講座



コラム

- 在住外国人のホームビジット体験
- 登録団体紹介/賛助団体会員紹介



Event Report イベントレポート



台湾のこぼで遊ぼう①②

開催日 ①4月15日
②7月15日

参加者数 ①親子10組20名
②親子11組32名

台湾を身近に感じ、知ってもらうことを目的に、台湾文化交流会in鹿児島との共催事業として、親子イベント「台湾のこぼで遊ぼう」を全4回開催しています。

イベントは台湾出身の黄敬蓉(コウケイヨウ)氏を講師に迎え、台湾の童謡からスタート。その後は、大型絵本が登場し、子ども達は興味津々♪遊びを交えながら台湾のこぼに触れることができました。読み聞かせ後は、絵本に出てきた単語や発音記号を、迷路を使って復習。子どもたちはあっという間にクリアしていました。最後は、灯籠作り(4月)やタピオカジュースの粘土石鹸作り(7月)に挑戦。先生に教えてもらいながら、親子で完成させることができました!!

どちらのイベントも、すべて台湾のこぼを使って進行し、台湾にいるかのような雰囲気の中、親子で楽しめる内容たっぷりでした♪次回は10月21日(土)に開催します。ぜひ遊びにきてくださいね!!



在住外国人のための相談事業

- ①行政書士による専門相談
- ②国民年金・社会保障に関する相談
- ③病院体験ツアー

開催日 ①5月14日
②6月10日
③7月9日

参加者数 ①3組4名
②3名
③23名

この相談事業では、日本での生活に関する悩みの軽減を目的として、在住外国人が抱える問題に関し、各専門団体によるさまざまな相談会を実施しています。

行政書士による相談会では、永住権申請、家族の日本への呼び寄せなどの問題について、個別対応を行っていただきました。

国民年金・社会保障に関する相談会では、社会保険労務士と年金事務所職員の方から年金・社会保障に関する基礎知識を講話いただき、疑問に思ったことを参加者から質問いただきました。

病院体験ツアーでは、米盛病院のスタッフの方々にご協力いただき、日本の医療システムの説明から始まり、受付、問診票の記入、外来受付、検診、検査、会計など病院受診の一連の流れを体験しました。最後に“医療の困りごと”をテーマに病院スタッフと意見交換会を行いました。



新入外国人の歓迎交流会 パーティーパーティー

開催日 6月18日 参加者数 261名(うち外国人:19の国と地域78名)

新入在住外国人の歓迎やかごしま国際交流センターの居住留学生と市民との交流を図る場を提供することを目的として、交流会を開催しました。

外国文化体験ブース・日本文化体験ブース・団体パフォーマンス等を体験しながら、新入外国人を歓迎し、異文化交流を図っていただきました。

外国文化体験ブースでは、多くの在住外国人の方々がスタッフとして自国の文化を紹介してくださいました。

各ブースの紹介

民族衣装試着
世界のお菓子コーナー
フィリピン文化ブース
インドネシア文化ブース
中国文化ブース

米国文化ブース
韓国文化ブース
英国文化ブース
シンガポール文化ブース
いけばな体験

日本のあそび
きもの着付け
笛・三味線体験
鹿児島弁紹介コーナー
外国人相談ブース



災害時における外国人対応研修会&災害時多言語支援ボランティア研修会

開催日 7月9日

参加者数 67名

災害時に求められる外国人対応を学ぶため、土井佳彦氏(NPO法人多文化共生リソースセンター東海)を講師に迎え、研修会を開催しました。

午前の「災害時における外国人対応研修会」では、全国と鹿児島市の様々なデータを見ながら、どのような対応が必要かを学びました。参加者同士で情報共有・意見交換する時間も設け、参加者の方からは「それぞれの地域や部署の状況について意見交換ができ、有意義な時間を過ごすことができた」との声をいただきました。

午後の「災害時多言語支援ボランティア研修会」では、避難所で起こり得るシナリオを想定し、実際に外国人の方を相手に翻訳・通訳の練習を行いました。参加者の皆さんは、スマートフォンの通訳アプリを使ったり、ジェスチャーで表現したりと様々な工夫をされていました！

“災害はいつ起こるか分からない。それまでに出来ることを何度も何度も訓練しておくことが大事”という土井先生の言葉を忘れず、今後もこのような研修会を続けていきたいと思えます。



やさしいにほんご勉強会

開催日 8月1日

参加者数 35名

「やさしいにほんご」をご存知ですか？

外国人が学ぶ初級日本語ではなく、外国人住民と接する際に必要な「外国人にもわかりやすい日本語」、「相手に合わせて、その方がわかるように配慮した日本語」のことです。その「やさしいにほんご」について講話と演習で学ぶ勉強会を開催しました。

前半で福岡出入国在留管理局審査管理部門(在留支援担当)の井さんを講師に「やさしいにほんご」の基礎知識について学んだ後、後半で日本語教師の山下さんを講師に、グループに分かれて実際に「やさしいにほんご」に翻訳する演習を行いました。

今回、地域や教育・医療現場等で外国人住民と接する方にご参加いただきましたが、「やさしいにほんご」についての知識と意識がより多くの方に広まっていくことを願っています。



夏休み自由研究！ ユニセフ講座「水がない、ということ」

開催日 8月6日

参加者数 46名(小学生27名)

小学校4年生から6年生の皆さんに国際協力を身近に感じてもらうことを目的に、鹿児島県ユニセフ協会から講師2名を迎え、ユニセフの活動内容や「水と衛生」について学ぶ講座を開催しました。

講座では、安全に管理された飲み水を利用できない国で暮らす子どもの1日や衛生的な水が飲めないことでもたらされる子どもたちの命の危険性について学んだり、水運びの仕事に使用する「水瓶」体験をしました。

また、共同通信社カブール通信員の安井 浩美さんとZOOMで交流を行い、アフガニスタンの国の様子や水の現状について詳しくお話をいただきました。

子どもたちは、現地で暮らす方からのレポートに真剣に聞き入った様子でした。

最後に、ユニセフ協会の増田さんから、「今日知ったことについて、自分に何ができるのかを考え、考えたことの中で、自分でできることを行動してみてください」とお話がありました。子どもたちからは、「水の大切さを知ったので、水をもっと大切に使いたい」、「自分にできることを頑張ろうと思いました」等の声が挙がり、国際協力への理解・認識を深める良い機会になりました。



在住外国人のホームビジット体験 参加者の声

開催日 6月24日 参加人数 15名(在住外国人6名、日本人家庭3組9名)

在住外国人が日本人家庭を訪れ、日本の普段の生活文化を体験してもらうと同時に、受入家庭には外国出身者との交流を深めてもらうことを目的に日本人家族の自宅で数時間交流する「在住外国人のホームビジット体験」を開催しました。参加者の声を紹介します！



佐藤カロリネ・アユミさん

Q1 参加したきっかけは？

私は日系ブラジル人です。ブラジルにある日系ブラジル人コミュニティの中にも日本の文化はまだいくつかのところが残っていると思いますが、ブラジルと非常に違っている部分もあります。

日本人は実際にどのような日々を家庭で過ごしているのか？日本人の家庭にはどんな環境があるのか？などを知りたくて参加させて頂きました。

Q2 どのような交流をしましたか？

受入家族のマミさんと娘さんが迎えに来て下さり、ご自宅へ。いろいろなことをおしゃべりしながら一緒に楽しく、日本の家庭料理を教えてもらったり、ベランダの植物について紹介してもらったり、カメさんと可愛い犬ちゃんと遊んだりしました。

Q3 ホームビジットをした感想

あつという間だと感じましたが、マミさん家族のご自宅にお邪魔させていただいて、しかもブラジルのようなおもてなしの心で、現在日本に住み家族感がほぼない私は、懐かしくて愉快的時間を過ごしました。ホームビジットに参加できて非常に良かったと思います。

高校生の娘さんもいつか海外に行きたいとのことで、これから私は海外のことやもちろんブラジルのことを日本の方々に伝えたいと思っています。

田島さんファミリー

Q1 参加したきっかけは？

子どもが小学校からチラシを貰ってきて貴重な経験ができると思い参加しました。

Q2 どのような交流をしましたか？

子どもたちが、ゲストさんと一緒にしたいことをいくつかピックアップして準備しておき、ゲストさんに当日に選んでもらいました。

折り紙と七夕飾り、日本茶のお店で買い物(お茶とアイス)をして、甲突川沿いを散歩しました。ゲストさんの国の暮らしや食べ物、家族のことなどもたくさん教えてもらいました。

Q3 ホストファミリーとして受け入れをした感想

お互いに仲良くなりたいたいという思いで、日本語や英語で一生涯懸命コミュニケーションをとることで、楽しい時間を過ごすことができました。

ゲストの方の国のことを知る貴重な体験ができ、子どもたちにとって今まで知らなかった国のことに興味が広がりました。また、日本語や英語で交流する楽しさを感じることができました。日本の文化をどう紹介しようかと家族で話す良い機会にもなりました。

〈登録団体紹介〉 鹿児島市国際交流センターの登録団体を紹介します！

鹿児島県ユニセフ協会

鹿児島県内を中心に募金活動や広報活動で、世界中の子どもの命と権利を守る活動をしているUnicefに協力しています。

主な活動



▲年末の募金活動



▲保育園での出前授業

皆さんに一言 2012年9月に日本ユニセフ協会協定地域組織として発足。世界中のどこに生まれた子どもであっても健康で夢を抱いて生きていける社会になってほしいと活動しています。

連絡先 〒892-0842 鹿児島市東千石町14-2-5F
TEL:099-226-3492
Email:kagoshima@unicef-kagoshima.jp
URL: https://www.unicef-kagoshima.jp

〈賛助団体会員紹介〉 鹿児島市国際交流財団賛助団体会員を紹介します！

(公財)鹿児島観光コンベンション協会

(公財)鹿児島観光コンベンション協会は、鹿児島市及び鹿児島県に有する文化的・社会的・経済的特性を生かし、観光客の誘致、コンベンションの誘致等に関する事業を行い、鹿児島市及び関係地域における観光とコンベンションの振興を図り、国際相互理解の増進、並びに地域経済の活性化及び文化の向上に寄与することを目的としています。



鹿児島県経済農業協同組合連合会



JA鹿児島県経済連は県下のJAや関連会社と連携し、農家の経営安定と生活向上をはかるとともに、生活者の暮らしと健康を守るため「販売事業」「購買事業」「加工事業」を主軸にさまざまな事業を行っています。

鹿児島黒牛・黒豚 **華蓮**
しゃぶしゃぶ・せいり蒸し

華蓮鹿児島店:099-223-8877
※QRコードを読み込むと、本会Webサイトへ繋がります。





※写真、イラストはイメージです。

10月 台湾のことばで遊ぼう③

- 内容:台湾のことばによる絵本の読み聞かせやゲームなどの親子イベント。台湾文化交流会in鹿児島との共催事業として開催します。
- 対象:市内に住むか、通勤・通学している人
- 日時:10月21日(土)10:30~11:50
- 参加費:無料
- 定員:親子15名程度(超えたら抽選)
- 申込期限:10月13日(金) 必着



10月 世界の台所(外国人対象)

- 内容:日本の家庭料理と出汁文化を学ぶ講座。ベジタリアン・ハラール対応「お煮しめ」を作ります。
- 対象:市内に住むか、通勤・通学している外国人
- 日時:10月21日(土)10:30~14:00
- 参加費:1,000円(学生500円)
- 定員:12名(超えたら抽選)
- 申込期限:10月13日(金)必着



12月 地域連携事業③クリスマスリース作り

- 内容:鹿児島市国際交流センター周辺地域の皆様との連携を図るため、センター前にある花屋「FLOWER & PLANTS Nelke(ネルケ)」にご協力いただき実施します。
- 対象:山下小・甲東中・加治屋町周辺に住む人
- 日時:12月9日(土)10:00~12:00
- 参加費:2,000円(外国人・国際交流財団会員1,500円)※当日入会可
- 定員:20名(超えたら抽選)
- 申込期限:11月30日(木)必着



12月 翻訳の世界へようこそ

- 内容:鹿児島市国際交流アドバイザー(CIR)による講話。具体例を取り上げながら翻訳の面白さについてお話します。
- 対象:市内に住むか、通勤・通学している人
- 日時:12月17日(日)13:00~15:00
- 参加費:無料
- 定員:30名(超えたら抽選)
- 申込期限:12月8日(金)必着



12月 子ども同士の異文化交流 -わくわくクリスマス2023-

- 内容:クリスマスに関する文化紹介・英語ゲーム・絵本の読み聞かせ
- 対象:市内に住むか、通勤・通学している4~6歳までの子どもとその保護者
- 日時:12月24日(日)10:00~11:45
- 参加費:無料
- 定員:子ども20名(保護者同伴・超えたら抽選)
- 申込期限:12月15日(金)必着



12月~1月 国際協力講演会広報ボランティア募集

- 内容:3月10日開催予定の国際協力講演会の広報ボランティア募集。国際協力に関する学習や講師へのインタビュー等で広報記事を作成し、SNSで広報のお手伝いをいただきます。
- 対象:市内に住むか、通学している専・短・大学生
- 日時:土曜日の10:00~11:30 ①12月16日、②12月23日、③1月13日、④1月20日 ※3回目は日程変更の可能性あり
- 参加費:無料
- 定員:10名(超えたら抽選)
- 申込期限:11月2日(木)必着



12月~3月 世界の台所

- 内容:外国人講師による自国の料理と文化を紹介する講座
a)ルーマニア b)シンガポール c)韓国 d)チリ
- 対象:市内に住むか、通勤・通学している中学生以上の人
- 日時:日曜日の10:30~14:00
a)12月3日 b)1月21日 c)2月4日 d)3月17日
- 参加費:1,000円(学生500円)
- 定員:各回12名(超えたら抽選)
- 申込期限:11月15日(水)必着
- その他:aからdのうち、希望の講座を選んでご記入ください(希望順に3つまで可)



1月~3月 中国文化・語学講座(中級)

- 内容:鹿児島市国際交流アドバイザー(CIR)による中国文化紹介、初級~中級レベルの単語・文法の学習や会話練習など ※授業は中国語で進行します。
- 対象:市内に住むか、通勤・通学している人
- 日時:1月17日~3月13日 ※2/14は休講 毎週水曜日 全8回 18:30~20:00
- 参加費:2,000円(国際交流財団会員1,000円) ※当日入会可
- 定員:20名(超えたら抽選)
- 申込期限:1月5日(金)必着



1月~3月 英語文化講座(初中級)

- 内容:鹿児島市国際交流アドバイザー(CIR)による出身地域の紹介や社会問題等を含む現地でのホットトピックについてのディスカッションなど
- 対象:市内に住むか、通勤・通学している英検3級程度以上の人。(講座内でのリスニング・スピーキングも行います)
- 日時:1月18日~3月14日(2月8日を除く) 毎週木曜日 全8回 18:30~20:00
- 参加費:2,000円(国際交流財団会員1,000円) ※当日入会可
- 定員:20名(超えたら抽選)
- 申込期限:1月10日(水)必着



アジアン・鹿児島2023～第16回かごしまアジア青少年芸術祭～ (KAYAF: Kagoshima Asian Youth Arts Festival)



(写真は過去のもの)

アジア各国の青少年と鹿児島市の青少年(全10団体予定)が鹿児島市に一堂に集い、音楽を中心とする芸術を通して交流を深める「かごしまアジア青少年芸術祭」を宝山ホール・中央公園等で開催します。

詳細は、ホームページ <https://www.kiex.jp/asian/> をご覧ください。右記QRコードからも進めます。



- 【11月25日(土)】** (1) 青少年音楽祭(宝山ホール)
鹿児島を含むアジア各国の青少年団体がアジアの素晴らしい音楽・伝統芸術文化等を来場者の皆さんへお届けします。
- 【11月26日(日)】** (1) アジアンステージ(中央公園)
野外ステージで海外団体の特別公演や「K-popダンス コンテスト(一般公募)」を開催します。
(2) アジアン屋台(中央公園)「スパイス&スイーツ」をテーマとしたアジアの食が味わえます。
(3) アジア体験ブース(中央公園) 民族衣装の試着や書道・日本の遊びなどでアジアを体感できます。

「アジアン・鹿児島」は、鹿児島市の青少年(中学～20代)で構成する“ワーキンググループボランティアスタッフ”が、企画・準備・当日の運営に携わっています。7月から作業をスタートし、ポスター作りやインスタ発信、体験ブースの企画など開催当日に向けて準備を進めています!!

スタッフより

- ♡私がスタッフになったきっかけは、中学校の友人や先輩方が「参加してみたら？」とすすめてくれたからです。最初は、初めて会った人たちと作業するのに不安もありましたが、今ではみんな仲がいいです！このKIEXなびを読んでいるそのあなた！ぜひ当日、お越しいただければ嬉しいです。
- ♡私はアジアの時代ドラマなどを観ることが好きで、ワーキンググループに参加しました。私たちがたくさん話し合いをして、最高のアジアン・鹿児島にしますので、ぜひ会場に見に来てください！



賛助会員募集!

～市民の皆さまによって支えられています～

鹿児島市国際交流財団は、多くの市民の皆さまによって支えられています。鹿児島市国際交流財団の活動に賛同してくださる賛助会員の皆さまを募集しています。

会員特典

- 参加料金の割引
- 会報誌の送付や国際交流に関する情報の提供
- 財団ホームページでのバナー広告掲載(団体会員のみ)

年会費

- 個人会員(1口) 1,000円
(家族会員及び10月以降加入の会員は500円)
- 団体会員(1口) 10,000円から

入会資格

- 当財団の目的(国際交流等)に賛同し、後援する個人または団体

申込方法

当財団事務局で受け付けております。入会申込書はホームページからダウンロードできますので、記入の上、郵送等によりお送りください。また、希望者には申込書を送付いたします。どうぞお気軽にお問い合わせください。

公益財団法人 鹿児島市国際交流財団



鹿児島市国際交流財団は、市民主体の幅広い国際交流活動を促進することにより、国際相互理解を深め国際協力意識の高揚を図るとともに、地域の多文化共生を推進し、国際都市鹿児島の発展に寄与することを目的としています。



国際交流の推進

市民と外国人の親善・交流を深めよう!

国際理解の推進

市民と在住外国人がお互いのことをもっと知ってもらおう!

国際協力の推進

市民による国際協力・貢献活動を支援します!

多文化共生の地域づくりの推進

市民と在住外国人が共に生きていく地域づくりを支援します!

〒892-0846 鹿児島市加治屋町19番18号 TEL (099) 226-5931
FAX (099) 239-9258 E-mail: kokusai@kiex.jp HP: <http://www.kiex.jp>
[開館時間] 9:00～21:00(日曜日及び祝日は9:00～17:00)
[休館日] 月曜日(祝日と重なる場合はその翌日)・年末年始(12月29日～1月3日)

リサイクル適正(紙へのリサイクル可)